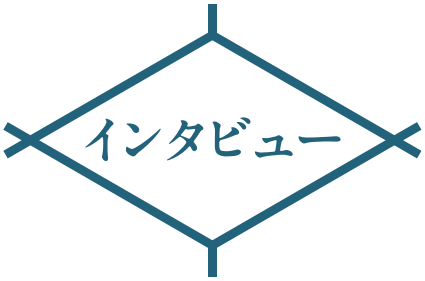


# 震災から1年 能登の現状を聞く

# 支えてくれる



## 断水の長期化が 歯科に特に影響

平田 石川協会が実施した会員アンケート(8~10月実施)では、震災の影響で休業した期間が歯科より歯科が長い。断水の影響だ。歯科でCTとかMRIとかを使った脳外科の専門の先生のところでは、機械が傾いたり倒れたりして、億レベルの経済的な損害が出た先生は廃院してしまった。しかし、普通の内科、眼科はそれなりに頑張っている。水書の時でも土砂が入ったが、また復活している。歯科は立ち上がり早いね。

一方、歯科は排管、水回りが重要。それがなくなると立ち上げるのは大変だ。水が来たとしても下水が完備されないといけない。やっぱり外に出したら感染の問題が出てくる。水回りの問題が解消されないとなかなか立ち上がれない。そういう問題が解決

という問題が解決



震災1カ月後の輪島市内。石川県保険医協会提供

## 珠洲市総合病院 歯科口腔外科の新設計画

平田 珠洲市総合病院に歯科口腔外科ができるという。

小澤 いわゆる奥能登公立4病院か。(注1)能登公立病院の機能集約とか統廃合とかさまざまなことを言われていたと思う

が、4病院それぞれに歯科があるのか。

平田 今現在はない。能登総合病院に歯科口腔外科があって、今いる先生は訪問もされる先生だが、口腔外科があるのは今は



ひらたよねと  
平田米里先生  
1952年生まれ。新潟大学歯学部卒業。1983年石川県に開業。全国保険医団体連合会理事。石川県保険医協会副会長。

七尾が最北端。奥能登には口腔外科のような後方支援の拠点が無い。今度、珠洲市にできる珠洲総に歯科も、どういう体制が整備されるのか、どういった歯科医師の先生が入るのか未定だし、地域に何が必要かっていう視点で見れば、訪問や地域の一般診療が求められるわけだ。ニーズにもっと向き合った議論が必要なんじゃないかと思ってる。

小澤 たしかに珠洲市総合病院の在り方に関しては、まだ議論の余地があるようだ。平田 建物や機能の詳細は不明だが建物というのはやっぱり、今度のような災害の時には医療とか避難所の拠点になる。能登総合病院はD・MATとか、J・MATなど、いろんな人たちの作戦場所になった。そういう拠点も必要だ。拠点が分散している、病院が分散しているというところが大切。だから病院の統廃合には僕はやっぱり反対だ。経営が苦しくなることがあっても国が支援すればいい。なんで公立病院が赤字出したら悪いのか。必要なだけども、その地域によっては赤字にならざるを得ない場合があるんじゃないか。それをどうして認めないんだ。やっぱりその視点が大切なんじゃないかなと思ってるね。

4つの公立病院は建物として総合的に機能



## 予備費対応が続いた 能登半島地震

平田 阪神・淡路大震災の時は、小澤先生は大阪だったからいろいろ支援に奔走したのではないか。

小澤 僕は、当時大阪市内の生協病院の勤務医だったから、支援活動にも参加した。僕が能登にお伺いしたのは2カ月後だったが、被災地の復旧は実際は2

平田 3・11が範囲も広がったというのは分かるけど。でも、今回の震災にはそういう政治の決断が、何か足りなかった。今、「石川県創造的復興プラン」に対して、「提言」を作り、賛同者を広げる活動を進めている。

## 復興プランに対する 「提言」への賛同活動

平田 3・11が範囲も広がった。被災者一人ひとりの復興には単なる公的な支援というより保障があるんだと。公的な歳出というのは、被災者が求めているのは、どこかのIT企業に儲けさせるとかいうことではない。住民の声をよく聞いてくれ、そこがベ

## 能登に来るからこそ 分かることがある

平田 能登島にある僕の実家は全壊で、公費解体の順番待ちをしているところだ。復旧は時間がかかり、地域全体を見た場合には歯科にはまだまだ厳しい状況が続く地域が残っている。でも、支援の方たちや他の都道府県の方たちが能登に来られる条件はだいぶ良くなってきている。道路も通り、各所で新しい水洗トイレが整備されている。ぜひ能登に来てほしい。文字で読んだり写真で見ると、実際に能登に来ることで得られるものはとても大きいと思う。ぜひそれを体験してほしい。今回伝えたいのは、石川協会

平田 そう。協会は提言の文案検討段階から協力してきたが、正式に当協会会長も「提言」に賛同した。県の復興プランは住民の思いを吸い上げて復興計画の中に反映するというのがいい。最初から抑制的な予算、人口減少地域にはお金はかけないよというニュアンスの言葉が最

カブルとかダンプとか、それ自体の数が手配できないということではないという話も聞いて、じゃあどうして復旧が進まないのかって聞いたら、まあ給与が見合っていないということなのだ。東日本大震災のときは補正予算を組み2011年度は4兆円だった。小澤 能登震災では直後に補正予算を組まず、予備費対応を続けていた。

平田 感謝する。



(注1) 奥能登公立4病院(市立輪島病院、珠洲市総合病院、公立穴水総合病院、公立宇出津総合病院)  
(注2) 県の復興プランに対する提言はこちら